



2017年9月期 第3四半期 決算補足説明資料

2017年8月10日 株式会社フィックスターズ（東証一部3687）



本資料に記載の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報および仮説に基づき当社が判断したものであります。当該仮説や判断に含まれる不確定要素や事業環境の変化による影響等の様々な要因により、実際の業績等は本資料記載の業績予想とは異なる場合があります。あることをご承知おきください。

1. 2017年9月期 第3四半期決算説明
2. 2017年9月期 通期業績予想

1. 2017年9月期 第3四半期決算説明
2. 2017年9月期 通期業績予想

業績

- 売上、利益ともに期初予算通り順調に推移
売上高： **3,233百万円** (前年同期比 **+4.7%**)
営業利益： **574百万円** (前年同期比 **▲5.6%**)

- ハードウェア基盤事業が伸長し売上増に寄与

ソフトウェア
・
サービス

- フラッシュメモリ関連サービスが安定して業績に寄与
- 採用活動に注力し中途・新卒の応募状況が一部好転するも、採用関連費用が増加して利益率を圧迫
- 量子コンピュータの開発・販売を手掛けるD-Wave社と協業を開始。導入を検討する企業・研究機関向けに導入支援等を提供

ハード
ウェア
基盤

- 画像処理プロセッサ搭載演算ボードが期初予想より上振れ
- 大容量高速ストレージ・サーバ“Olive”が一部製造業案件で検証フェーズ完了。機器の販売・カスタマイズサービスの提供により収益貢献

セグメント



2017年9月期 第3四半期 決算概要：損益計算書

売上、利益ともに期初予算通り順調に推移
ハードウェア基盤事業が伸長し売上増に寄与

(単位：百万円)

項目	前第3四半期 累計	当第3四半期 累計	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	通期業績予想
売上高	3,090	3,233	+143	+4.7%	4,400
営業利益	608	574	▲34	▲5.6%	800
売上高 営業利益率	19.7%	17.8%	▲1.9%	-	18.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	411	391	▲19	▲4.8%	529
売上高 当期純利益率	13.3%	12.1%	▲1.2%	-	12.0%



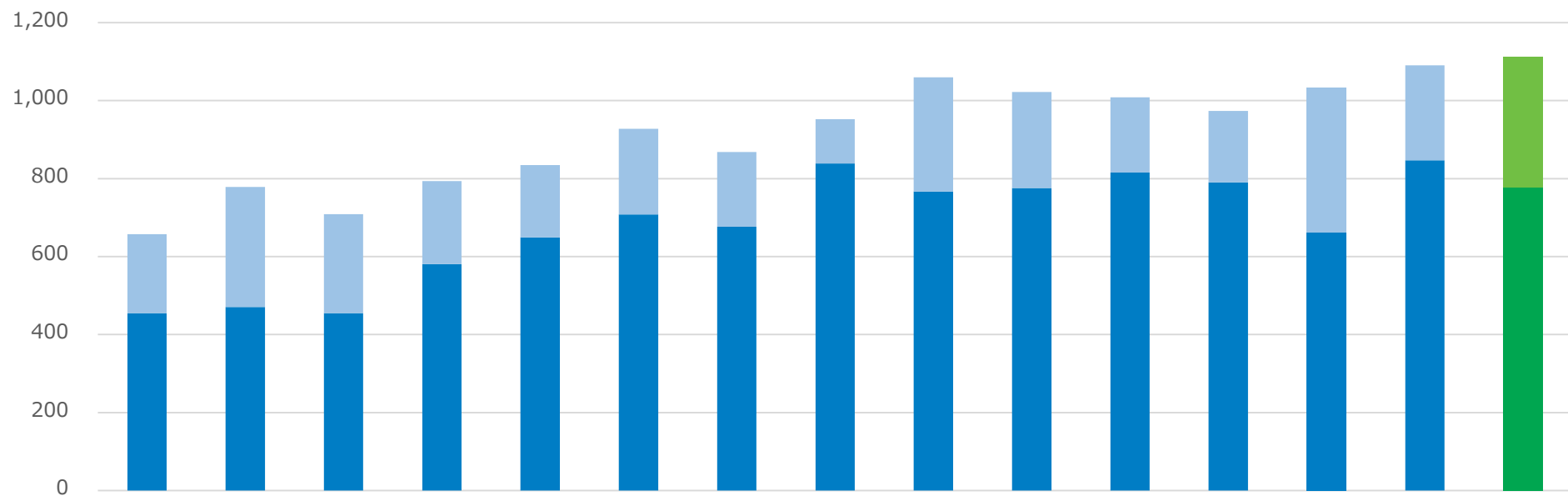
業績：売上高

第3四半期累計：3,233百万円（前年同期比 +4.7%）

ハードウェア基盤事業が上振れし過去最高四半期売上を達成

四半期売上高の推移

（単位：百万円）



	FY2014				FY2015				FY2016				FY2017		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
ハードウェア	202	307	253	212	185	219	191	113	292	246	193	183	370	243	334
ソフトウェア	454	470	455	580	649	707	676	838	766	776	815	790	661	846	776
合計	657	778	708	793	834	927	868	952	1,059	1,022	1,008	973	1,032	1,090	1,110



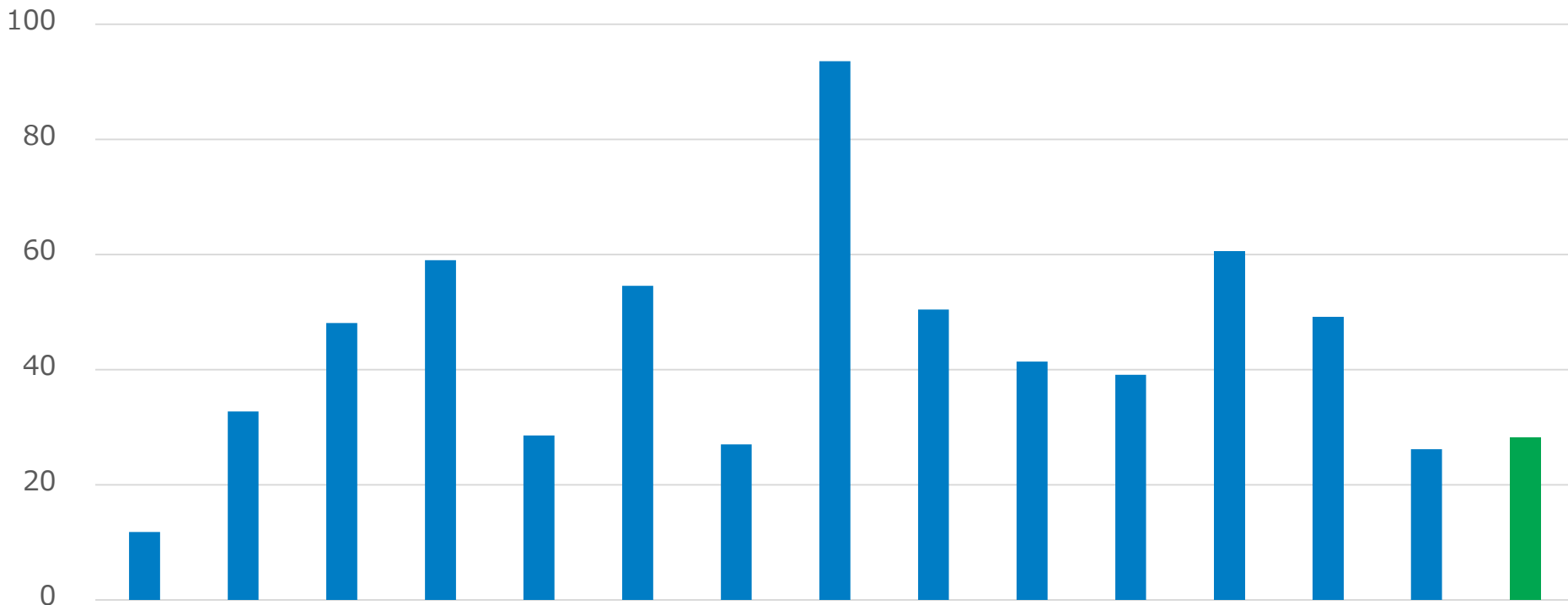
業績：研究開発費

第3四半期累計：103百万円（前年同期比 ▲20.9%）

大容量高速ストレージ関連の投資が一服し前年比で大きく減少

四半期研究開発費の推移

（単位：百万円）



	FY2014				FY2015				FY2016				FY2017		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
研究開発費	11	32	48	59	28	54	27	93	50	41	39	60	49	26	28

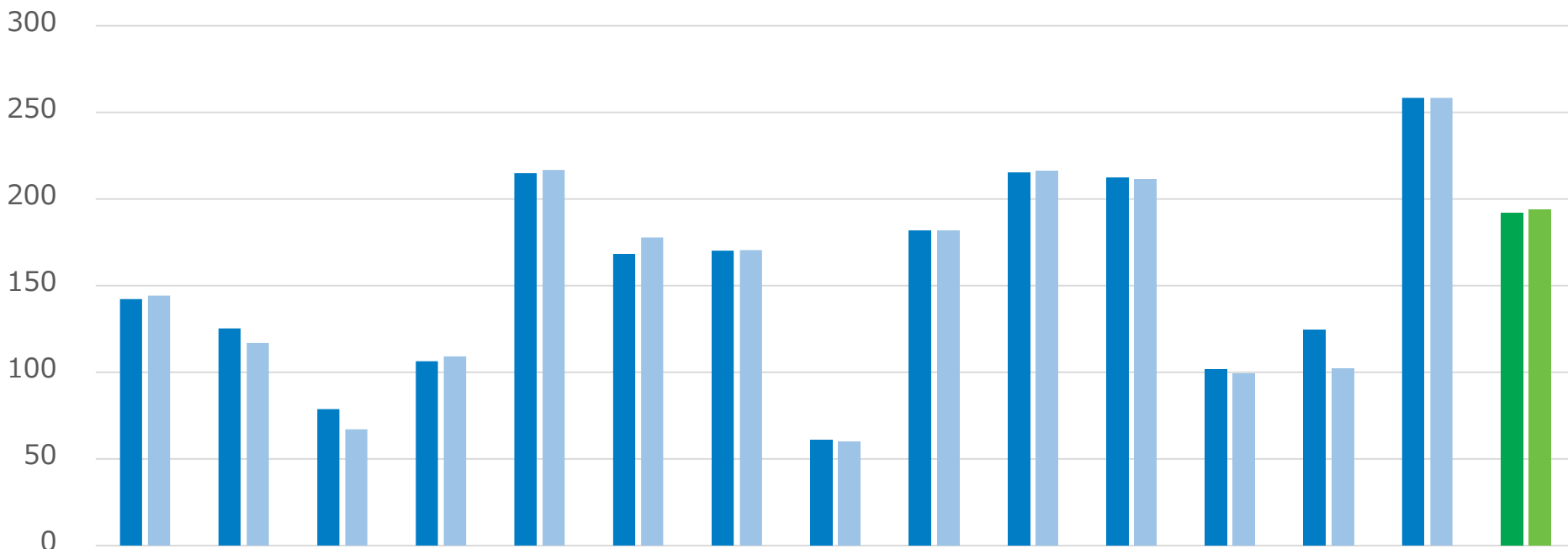


業績：営業利益・経常利益

利益率の高いソフトウェア・サービス事業の割合が低下し粗利率が悪化
エンジニア採用に注力し応募状況が一部好転するも採用関連費が増加

四半期利益の推移

(単位：百万円)

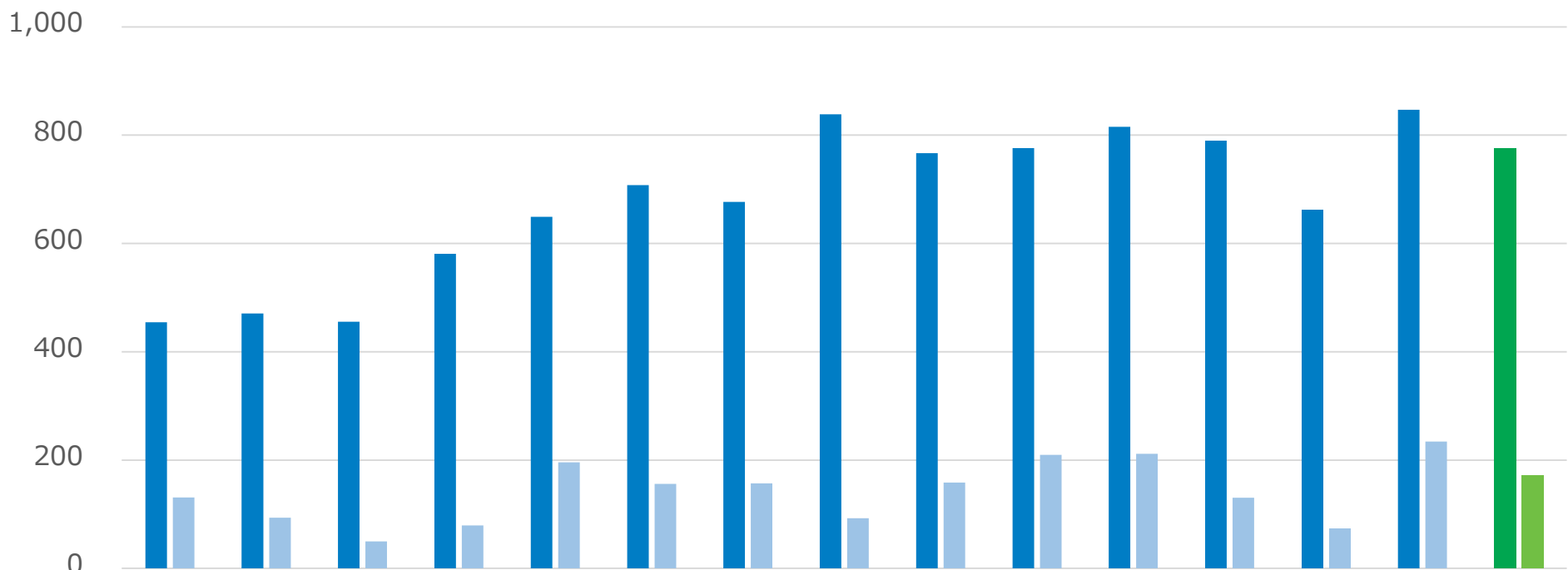


営業利益
経常利益

第3四半期売上高累計：2,284百万円、 利益累計：480百万円
 フラッシュメモリ関連サービスを中心に安定して業績に寄与

業績の推移

(単位：百万円)



	FY2014				FY2015				FY2016				FY2017		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	454	470	455	580	649	707	676	838	766	776	815	790	661	846	776
利益	130	93	49	79	195	156	157	92	158	209	211	130	73	234	172

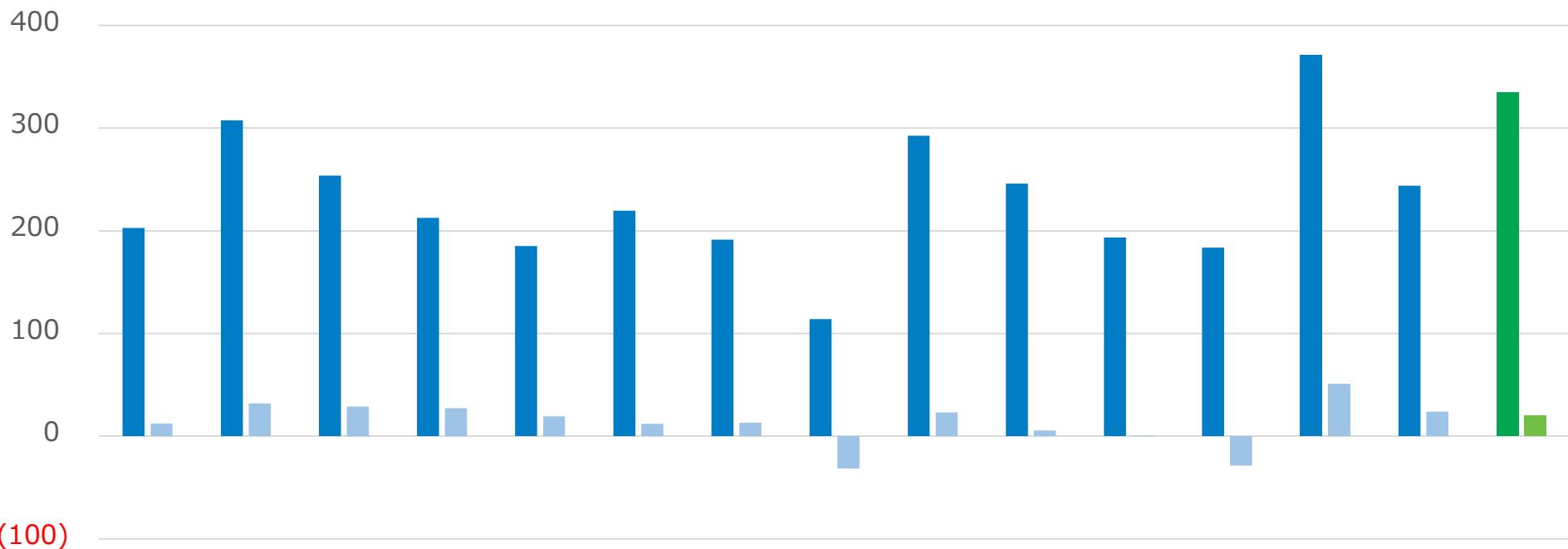


業績：ハードウェア基盤事業

第3四半期売上高累計：949百万円、利益累計：94百万円
画像処理プロセッサ搭載演算ボードが期初想定よりも上振れ

業績の推移

(単位：百万円)



(100)

	FY2014				FY2015				FY2016				FY2017		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	202	307	253	212	185	219	191	113	292	246	193	183	370	243	334
利益	12	31	28	27	19	12	13	▲31	23	5	0	▲28	50	24	19

量子コンピューティング事業

量子コンピュータの開発・販売を手掛けるD-Wave社と協業を開始
導入を検討する企業・研究機関向けに導入支援等を提供

適用分野

金融



ポートフォリオ最適化

医療



高度な医療診断

物流



交通量の最適化

AI



機械学習の高速処理

ソフトウェア & サービス



高速化・開発支援

クラウドサービス

導入支援

세미나・トレーニング

ハードウェア



量子コンピュータ
(量子アニーリング方式)

1. 2017年9月期 第3四半期決算説明
2. 2017年9月期 通期業績予想

業績

- 売上、利益ともに**過去最高**の予想
売上高： **4,400百万円**（前期比 **+8.3%**）
営業利益： **800百万円**（前期比 **+12.6%**）
- 採用活動に注力し中途・新卒の応募状況が一部好転するも、採用関連費用が増加して利益率を圧迫

セグメント

ソフトウェア・サービス

- 旺盛な引き合いがあるも社員採用に苦戦。採用活動により多くのリソースをシフトし、優秀なエンジニア獲得に注力
- 高速化サービスで培った知見を活かし、レベニューシェア等、ストック型ビジネスモデルの確立を狙う

ハードウェア基盤

- 医療機器向け画像処理プロセッサ搭載演算ボードが堅調
- 業界団体“IVI”向け実証実験が一部案件で完了。大容量高速ストレージ・サーバ“Olive”の国内製造業での大量採用を狙う
- 製造業向けトータルソリューション案件が進行



2017年9月期 業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2017年9月期 業績予想	4,400	800	785	529
2016年9月期 実績	4,063	710	707	516
増減率	+8.3%	+12.6%	+11.0%	+2.7%

配当予想

	1株当たり 年間配当金	1株当たり 当期純利益	配当性向
2017年9月期 予想	23円	78円95銭	29.1%
2016年9月期 実績	23円	77円33銭	29.9%
2015年9月期 実績	20円	68円32銭	29.6%



ソフトウェア技術を通じて
全社員の幸福および全てのお客様の成功を追求し、
フィックスターズの技術を活かして
全世界のしあわせ向上に貢献すること

ありがとうございました